

2020年3月期 第1四半期決算説明資料

株式会社IMAGICA GROUP

証券コード：6879

2019年7月31日



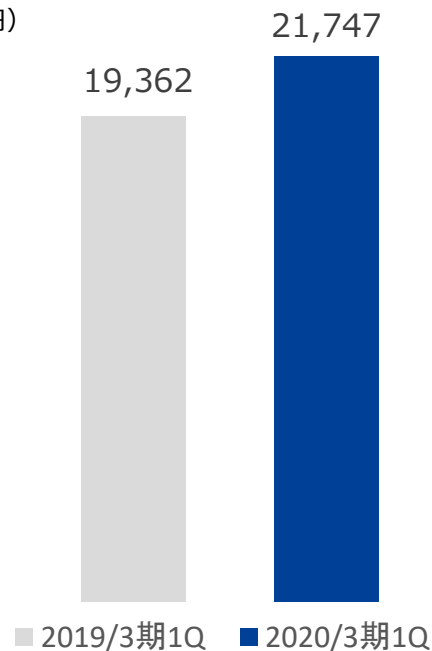
第1四半期連結決算ハイライト

売上高23億増収、当期純利益は5.8億円と黒字化

売上高

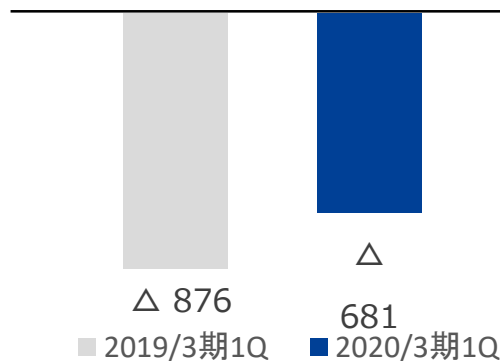
21,747百万円
前年同期比
+2,385百万円

(単位：百万円)



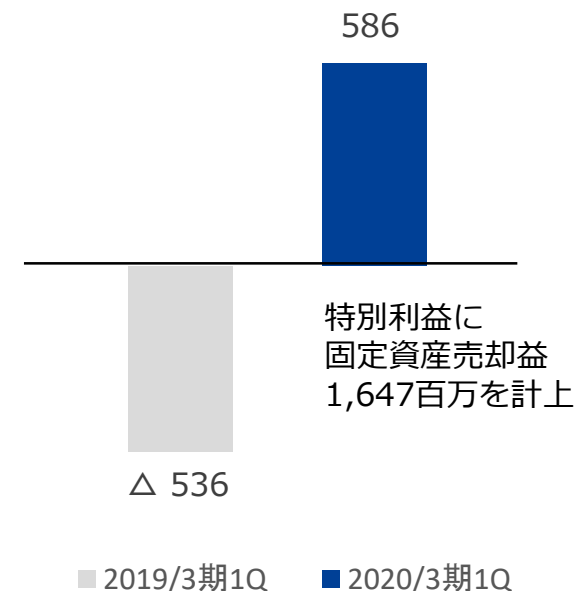
営業利益

△ **681**百万円
前年同期比
+194百万円



親会社株主に 帰属する当期純利益

586百万円
前年同期比
+1,123百万円



売上高31億円増収、営業利益も3億円増益

(単位：百万円)		2019年3月期	2020年3月期		
		1Q実績	1Q実績	前年比増減	前年比増減率
映像コンテンツ事業	売上高	4,685	7,830	3,144	67.1%
	営業利益	△ 374	△ 31	342	—
	(営業利益率)	—	—		

売上高 前年比 +31億円

- ✓ 大型劇場映画作品、TVドラマ作品の計上
- ✓ TVアニメ制作本数が増加
- ✓ CM制作、音楽ライブ収録が継続して堅調

営業利益 前年比 +3.4億円

- ✓ 増収による粗利益増加
- ✓ TVアニメの制作の原価コントロールにより利益率が改善
- ✓ のれん償却負担の減少

ポスプロ事業の利益改善あるも、人材サービス分野で減益

(単位：百万円)		2019年3月期	2020年3月期		
		1Q実績	1Q実績	前年比増減	前年比増減率
映像制作サービス事業	売上高	6,228	5,965	△ 263	△4.2%
	営業利益	△ 11	△ 101	△ 90	—
	(営業利益率)	—	—		

売上高 前年比 △2.6億円

- ✓ デジタルシネマ(DCP)向けサービスが堅調
- ✓ 人材サービス分野にて連結子会社1社を売却したことで減収影響

営業利益 前年比 △0.9億円

- ✓ TV番組向けポスプロ事業はワークフロー改革による利益改善進む
- ✓ 人材サービス分野にて、投資(デジタルコンテンツ事業拡充など)を実施一時的に販売管理費が増加

第3四半期から見込まれる新規OTT案件受注に向けての体制作り

(単位：百万円)		2019年3月期	2020年3月期		
		1Q実績	1Q実績	前年比増減	前年比増減率
メディア・ローライゼーション事業	売上高	5,840	5,122	△ 717	△12.3%
	営業利益	△ 591	△ 685	△ 93	—
	(営業利益率)	—	—		

売上高 前年比 $\Delta 7.1$ 億円

- ✓ 連結子会社売却による減収
- ✓ 欧州事業は一時的に不調
- ✓ SDIとPXLの共同営業により3Q以降の新規OTT(映像配信プラットフォーム)向け等の受注を見込む

営業利益 前年比 $\Delta 0.9$ 億円

- ✓ 減収による粗利益の減少
- ✓ 2Q以降固定費削減策を実施
- ✓ E2Eサービスでの受注体制の構築を推進

増収するも、映像システム分野の大型案件の計上が第2四半期にずれこむ

(単位：百万円)		2019年3月期	2020年3月期		
		1Q実績	1Q実績	前年比増減	前年比増減率
映像システム事業	売上高	2,919	3,154	235	8.1%
	営業利益	204	160	△43	△21.5%
	(営業利益率)	7.0%	5.1%		

売上高 前年比 +2.3億円

- ✓ 高速度カメラ新製品の販売が国内外で順調
- ✓ CMオンライン送稿数が順調に増加
- ✓ ICT事業で大型案件受注

営業利益 前年比 △0.4億円

- ✓ 映像システム分野の放送局向け大型案件が2Qに計上
- ✓ 中国向け映像・画像処理LSIの販売が米中貿易摩擦の影響を受け販売縮小

セグメント別 実績総括

(単位：百万円)		2019年3月期	2020年3月期		
		1Q実績	1Q実績	前年比増減	前年比増減率
映像コンテンツ事業	売上高	4,685	7,830	3,144	67.1%
	営業利益	△ 374	△ 31	342	—
	(営業利益率)	—	—		
映像制作サービス事業	売上高	6,228	5,965	△ 263	△4.2%
	営業利益	△ 11	△ 101	△ 89	—
	(営業利益率)	—	—		
メディア・ローカライゼーション事業	売上高	5,840	5,122	△ 717	△12.3%
	営業利益	△ 591	△ 685	△ 93	—
	(営業利益率)	—	—		
映像システム事業	のれん等償却前営業利益	△ 297	△ 414		
	売上高	2,919	3,154	235	8.1%
	営業利益	204	160	△ 43	△21.5%
(営業利益率)	7.0%	5.1%			
その他（連結調整）	売上高	△ 312	△ 325	△ 13	—
	営業利益	△ 103	△ 24	78	—
連結合計	売上高	19,362	21,747	2,385	12.3%
	営業利益	△ 876	△ 681	194	—

第2四半期連結業績は、売上、営業利益とも前年比大幅改善を見込む

セグメント	要因
映像コンテンツ事業	①アニメ制作コストのコントロールを継続実施 ②第2四半期にも劇場大型作品の売上計上予定
映像制作サービス事業	①ポスプロ事業の利益改善は継続 ②人材コンサルティング事業は連結子会社売却の影響続く
メディア・ローカライゼーション事業	①2Qから実施する固定費削減策により販売管理費を低減 ②PPC社（劇場映画作品の予告制作）の業績が順調
映像システム事業	①高速度ビデオカメラ新製品の販売好調 ②第2四半期に放送局向け大型案件の売上を計上予定

連結損益計算書

(単位：百万円)	2019年3月期		2020年3月期	
	1Q実績	1Q実績	前年増減額	前年増減比
売上高	19,362	21,747	2,385	12.3%
売上総利益	4,746	4,894	148	3.1%
(売上総利益率)	24.5%	22.5%		
営業利益	△ 876	△ 681	194	—
(営業利益率)	—	—		
経常利益	△ 839	△ 841	△ 1	—
(経常利益率)	—	—		
特別利益	1	1,655	1,654	140921.7%
特別損失	21	9	△ 12	△ 57.7%
税金等調整前当期純利益又は純損失	△ 860	805	1,665	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失	△ 536	586	1,123	—
(参考)のれん等償却前営業利益	△ 491	△ 401	89	—

※のれん等償却前営業利益 = 営業利益 + のれん償却 + 商標権他無形固定資産償却

連結貸借対照表

(単位：百万円)		2019年3月期末	2020年3月期 1Q末	前期比	主な増減要因
資産の部	流動資産	40,119	34,978	△ 5,140	受取手形及び売掛金 △4,219
	うち現預金	6,079	4,458	△ 1,620	
	固定資産	24,606	26,296	1,690	土地 △1,238 (赤坂土地)
	うちのれん	3,769	3,644	△ 125	関係会社株式 +3,000 (Pixelogic社)
資産合計		64,725	61,275	△ 3,449	
負債・純資産の部	流動負債	26,712	24,755	△ 1,956	支払手形及び買掛金 △1,396
	うち短期借入金	5,375	5,979	604	前受金 △1,442
	固定負債	10,115	8,870	△ 1,245	
	うち長期借入金	6,169	5,324	△ 845	
	負債合計	36,828	33,626	△ 3,201	
	株主資本	24,857	25,224	366	(参考) 自己資本
	その他包括利益累計額	292	203	△ 88	2019年3月期末 25,150 (41.7%)
	非支配株主持分	2,747	2,221	△ 525	2019年3月期1Q末 25,427 (41.5%)
	純資産合計	27,897	27,649	△ 247	
負債純資産合計	64,725	61,275	△ 3,449		
ネット資金		△ 5,465	△ 6,845	△ 1,379	(現預金－長短期借入金)

2020年3月期 連結業績予想

5月14日に公表した通期業績予想に変更なし

(百万円)	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期		
	実績	実績	予想 (5/14付)	前年増減額	前年増減比
売上高	91,351	90,212	95,000	4,788	5.3%
営業利益	2,424	926	1,680	754	81.4%
(営業利益率)	(2.7%)	(1.0%)	(1.8%)		
経常利益	2,424	789	1,200	411	52.0%
親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失	2,937	△ 2,010	1,800	3,810	—
1株当たり当期純利益又は純損失 (円)	65.98	△ 45.55	40.86	86.41	—

Appendix.

2019年～6月 主なグループTOPICS

2019/4/1 IMAGICA Lab.

グループ内ベンチャー制度第1号
デジタル映像会社
「IMAGICA IRIS」事業開始



2019/4/1
IMAGICA GROUP

米映像企業Pixelogic Holdings, LLC
の増資引受により株式取得



2019/4 フォトロン

自動車衝突安全試験用高速度カメラ『FASTCAM Mini CX100』を
新発売



2019/6 IMAGICA Lab.

3Dホログラム生成技術の国内マー
ケティングでリアライズ・モバイ
ル社と協業体制構築



2019/3/24 IMAGICA GROUP/ROBOT

世界初：12 Kワイド映像と照明を同期した未来型ライブビューイングを実施
最先端ライブスペクタクル
「VISIONS SUPER LIVE VIEWING supported by LDH」



2019/6 ROBOT

第72回 広告電通賞にて総合賞、最
高賞などを受賞
「おくる福島民報」スペシャル
ムービー



2019/6 IMAGICA Lab.

第23回 JPPA AWARDS 2019
(日本ポストプロダクション協
会)にて『日日是好日』が
経済産業大臣賞 受賞



お問い合わせ先

株式会社IMAGICA GROUP 企画部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-2 内幸町東急ビル11階

T E L : 03-6741-5742 F A X : 03-6741-5752

Email : ir@imagicagroup.co.jp

URL : <https://www.imagicagroup.co.jp/>

【将来予測について】

本資料に記載されている当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が見通しの数値と異なる結果となり得ることをご承知おきください。